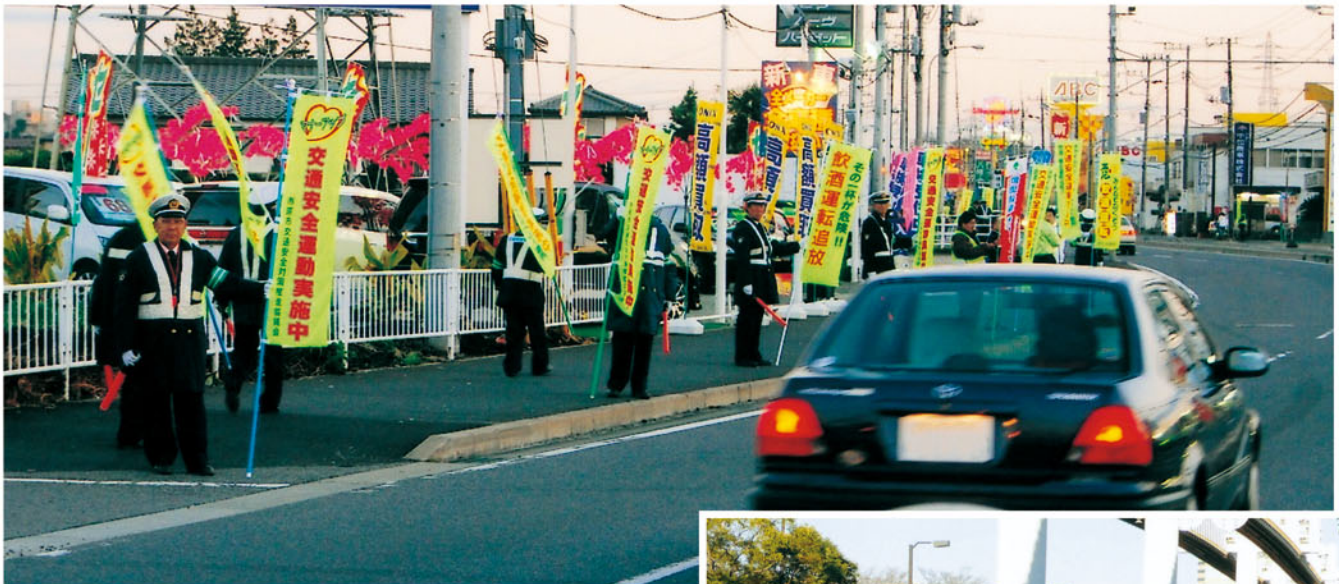


# 交通ちば



VOL. 393 平成23年2月1日

千葉県交通安全活動推進センター  
(財)千葉県交通安全協会連合会



**市原交通安全協会** 年末、交通量が増える国道297号線八幡地区の夕刻の交差点でのぼり旗を掲示し、啓発品を配布して飲酒運転の根絶や交通事故防止を訴える。



**茂原交通安全協会** 白子町関の白子神社前の交差点で、初詣客の交通整理と誘導を行う。



**千葉中央交通安全協会** みなと公園前の道路で死亡事故抑止緊急対策に伴う街頭キャンペーンで安全運転を呼びかける。

**「年初セーフティ40日作戦」** 1月20日～2月28日 **実施中**

交通死亡事故12年連続減少と「アンダー180」の達成に向けて

- 高齢者の交通死亡事故抑止対策
- 事故多発路線対策
- 薄暮時間帯及び夜間の交通死亡事故抑止対策
- 3S違反及び交差点関連違反の取締り強化
- ダイヤパッシング運動の推進



# 地域の交通安全活動のリーダーとして 地域交通安全活動推進委員制度発足20周年の節目に



厳粛な雰囲気の中で行われた式典



委嘱状の交付を受ける推進委員

きさつや、以降の活動内容、交通事情の移り変わりについて話しました。

委嘱状交付では、新しく推進委員に任命された出席者一同が起立する前で、代表の三須一男佐倉協議会会長が福田交通部長から交付を受けました。

次に、退任する推進委員に対する感謝状贈呈が行われ、代表の矢部昌

義茂原協議会会長に感謝状が贈られました。

推進委員代表発表では、感謝状を受けた戸村直彦千葉東協議会副会長が20年の活動の思い出を、委嘱状を受けた金網一衛木更津協議会会長と植松照子松戸東協議会会長が活動報告と今後の抱負を述べました。

20周年の節目にふさわしい厳かな式典で、交通安全に取り組み思いを新たにしたり日でした。

1月19日、千葉市中央区長洲の千葉県警察本部8階大会議室で「地域交通安全活動推進委員制度発足20周年記念式典」委嘱状交付式並びに感謝状贈呈式が行われました。

最初に県警本部の福田知幸交通部長があいさつに立ち「昨年は交通事故死者数11年連続減少と死者の抑止目標195人以下を達成できた。しかし、高齢者の死者が約半数を占め、その8割以上は歩行中・自転車乗車中に亡くなっている。死者12年連続減少、死者抑止目標の180人以下を実現するためには今後一層高齢者対策を進めていく必要がある。そのためにこれから地域の交通安全活動のリーダーとして頑張ってもらいたい」と述べました。

続いて、県交通安全活動推進センターの佐々木壽逸所長があいさつし、20年前に推進委員制度ができた

## 本県から2名が最優秀賞受賞 第51回交通安全国民運動中央大会

交通事故防止活動を行う人達が一堂に会し、意見交換や永年の功績を称えて表彰をする「第51回交通安全国民運動中央大会」(財全日本交通安全協会、警察庁主催、内閣府・文部科学省・国土交通省・(財)交通安全会議・(社)全国交通安全母の会連合会後援)が1月17日と18日東京の日比谷公会堂等で開催されました。

17日は、新宿区のグラランドヒル市ヶ谷で、地域・家庭部会、交通安全教育部会、企業部会の分科集会在開かれ、意見発表が行われました。その後、全日本交通安全協会創立50周年シンポジウムが開催されました。

おいて西岡参院議長をはじめとして来賓多数が出席し、中央大会が開かれました。来賓のあいさつの後、交通安全表彰章の表彰等が行われました。交通安全年間スローガン及び交通安全ファミリアン作文最優秀入選者に対する内閣総理大臣賞の授与では、本県から運転者(同乗者を含む)に対するスローガンで最優秀となった香取市の鈴木優一郎さんと、ファミリアン作文の一般・高齢者の部で最優秀となった船橋市の高野喬さんが壇上で表彰を受けました。

最後に全国から集まった2千人余の参加者が大会宣言を採択し二日間わたる大会を終了しました。

### 受賞者名

#### 交通安全賞章緑十字金章

石井弘(市川)、安藤千枝(行徳)、植松照子(松戸東)、石毛敏夫(銚子)

#### 優良運転者

沢内剛(千葉中央)

#### 交通安全賞章緑十字銀章

佐伯光啓(千葉南)、橋本富美子(市川)、水谷好治(松戸)、岡野登(野田)、山森松雄(柏)、小高弘(流山)、牛玖正子(佐倉)、時田隆

雄(四街道)、松井とし子(東金)、白石勝己(富津)、田中久枝(館山)、三幣仁子(千倉)

#### 優良運転者

田中啓之(市川)、血矢行男、森川章弘(松戸東)、稲葉寿倫(流山)、森田義男(我孫子)、浪川輝男(旭)、藤原勝次(市原)、鈴木守、長谷川毅(千倉)

#### 優良学校

千葉県立市原緑高等学校(市原)

#### 優良団体

館野幼稚園ベコちゃんクラブ(館山)  
優良協会  
山武交通安全協会(敬称略)



# 冬の交通安全運動 各地の交通安全活動ニュース

交通安全協会の活動にご協力いただきありがとうございます。会員の皆様の会費は、地元の交通安全協会の交通安全ボランティア活動に活用されています。



**成田** JR成田駅前啓発品を配り交通安全を訴える。



**浦安** JR新浦安駅前啓発品を配り交通安全を呼びかける。



**千葉南** 「ぶじカエル」の絵文字パネルを利用して啓発する。



**東金** 大網幼稚園でサンタクロースが安全教室を行う。



**松戸東** 殿平賀小で自転車の交通安全教室を開いて啓発する。



**千葉北** ワンズモールで啓発品を配り運動の周知を図る。



**いすみ** 御宿駅入口で蛍光タスキ等を配り無事故を呼びかける。



**流山** 高齢者宅を訪問し啓発品を配り無事故を呼びかける。



**習志野** 津田沼高校で生徒と自転車の安全利用を呼びかける。



**南総** 米沢交差点で交通事故防止キャンペーンを行う。



**我孫子** 湖北台保育園で正しい横断を実演し啓発する。



**市川** 市役所前でチラシの配布と反射板の取り付けを行う。



**君津** ロッテの渡辺俊介一日署長が運動に参加して啓発する。



**佐倉** 警察署前で交通安全運動と歳末防犯の出動式を行う。



**行徳** 新浜幼稚園で二人同乗用自転車の安全運転講習を行う。



## 平成22年中の 交通指導員の活動状況

項目	摘要
駐車対策	363回 2399人
安全教室 ・児童	1100回 3612人
・一般・高齢者	437回 1437人
自転車教室	485回 1773人
祭礼警戒	1028回 6855人
街頭活動 ・チャイルドシート・シートベルトの着用指導	421回 3841人
・街頭監視	8592回 45079人
・街頭広報	1800回 4288人
各種イベント	1226回 11288人
会議・研修会等	970回 6745人
合計	16422回 87317人

## 冬の交通安全運動 各地の交通安全活動ニュース



**千倉** 和田町で高校生が育てた大根等を配り啓発する。



**富津** 竹岡保育所で交通安全教室を開き啓発する。



**鴨川** 主要交差点で運動に伴う啓発品を配り無事故を訴える。



**館山** 交通遺児家庭に寄付金を基金にした激励金を渡す。

「窓口が警察署内にありますから事務局員の応接態度はいつも注目されています。そのことを自覚して訪れる方の気持ちを察し「親切・丁寧・笑顔」を忘れないようにしています。」

### 花島事務局長の話

「窓口に警察署内にありますから事務局員の応接態度はいつも注目されています。そのことを自覚して訪れる方の気持ちを察し「親切・丁寧・笑顔」を忘れないようにしています。」

「鎌ヶ谷市は北総台地に広がる総面積21・11平方キロメートルの緑豊かな所で都心から25km圏内にあって、東武野田線、新京成電鉄、北総鉄道、成田スカイアクセスの鉄道4線が通り、道路網も発達していることから首都近郊の住宅都市として発展してきました。昭和46年9月1日、県下で24番目の市となりましたが、その後着実に人口が増え現在ではおよそ10万7千600人になりました。協会は、警察署、市役所等と協力して「事故なし（梨）鎌ヶ谷市」を目指して、幼い子供と高齢者の命を守るを合言葉に「交通安全教室」「街頭監視」「出前式指導」の徹底を図ってきました。」

### 熊谷会長からの一言



熊谷利和 会長

## 協会訪問 No.10 鎌ヶ谷交通安全協会

「窓口に警察署内にありますから事務局員の応接態度はいつも注目されています。そのことを自覚して訪れる方の気持ちを察し「親切・丁寧・笑顔」を忘れないようにしています。」

### 熊谷会長「これからどんな活動を？」

「窓口に警察署内にありますから事務局員の応接態度はいつも注目されています。そのことを自覚して訪れる方の気持ちを察し「親切・丁寧・笑顔」を忘れないようにしています。」

「最近はどうな活動を？」



花島菊治事務局長  
左から 坂上雅美さん、檜山京子さん、佐藤聖美さん

発行 財団法人千葉県交通安全協会連合会

ホームページアドレス  
<http://www.chiba-ankyo.or.jp>

千葉県美浜区浜田2丁目1番  
千葉県警察本部交通部運転免許本部内  
電話 043-271-8481

交通ルールを守って  
つながる笑顔

